

アンチエイジング外来のご案内

1 アンチエイジングの目的

アンチエイジングの目的は、老化原因の早期発見、予防を目指すことです。

2 アンチエイジング外来の開設

当院では、老化原因の早期発見、予防を目指す方を対象に、自費診療で、アンチエイジングドック、アンチエイジングに関するアドバイス、アンチエイジングに効果のある施術等を実施するために開設をいたしました。

当院のアンチエイジング外来では、老化、生活の質の劣化などを早期に発見して、予防と早期治療を指導します。一般の人間ドックにおける検査項目に加えて老化原因の早期発見、予防を目指すものです。

血液検査や、尿検査などの一般検査に加え、血管年齢、ホルモン年齢、神経年齢、筋年齢、骨年齢、酸化ストレス度を評価し、理想的な老化防止に向けたサプリメント、運動療法指導、美容点滴、キレーション点滴、高濃度ビタミンC点滴、見かけのアンチエイジングとしての美容皮膚、プチ整形などの具体的なアドバイス、さらには治療も行って、健康長寿の実現を目指します。

(1) 外来日 毎週火曜日

(2) 医師

麻酔科・痛みセンター 百枝加奈子主任医長

東京大学薬学部臨床薬理学教室非常勤講師

日本抗加齢学会認定医、日本麻酔科学会専門医、日本ペインクリニック学会会員、

日本美容外科学会会員、(日本皮膚科学会会員)、日本レーザー医学会会員、

ヨーロッパ麻酔学会会員、

ニューヨーク アカデミー オブ サイエンス会員、

マイクロピグメンテーション インストラクター

(株)JR東日本スポーツジェクサー顧問、ビューティー&ヘルス アドバイザー

3 アンチエイジングドックの概要

長寿社会を迎えた現在、老化を防ぎ、健やかに年齢を重ねたいという要望を持つ人々が年々増えています。老化は加齢に伴って機能が低下していく現象ですが、アンチエイジング療法は、老化を完全に止めるのではなく、少しでも遅らせ、若々しさや美しさ、健康をキープする治療方法です。老化の原因と考えられるホルモンの分泌低下、酸化ストレス、免疫力などの低下を可能な限り防ぎ、『QOL』(Quality of Life = 「生活の質」)を保ちます。

アンチエイジングドックは、老化原因の早期発見・予防を目指すものです。血液検査や尿検査などの一般検診に加え、アンチエイジング検査(体内年齢の判定、老化を助長する酸化ストレスの判定、メタボリック危険度の判定)、体内に蓄積されている有害重金属の測定を行い、その結果に基づいて医師が老化防止のためのアドバイスを行います。

アンチエイジングドックの検査項目・内容

検査項目・内容		コース名(検査料金)				
		Aコース	Bコース	Cコース		
		(詳細)	(標準)	(基本)		
		¥105,000	¥73,500	¥31,500		
基本	問診・身長・体重・血圧・握力・ウイコンシカドソ・ティングテスト・体組成測定・血圧脈波測定・骨密度測定・ウェストヒップ比					
体内年齢	血管年齢	コルチゾール精密検査				
		HDL コレステロール				
		中性脂肪				
		LDL コレステロール				
		総ホモステイン				
		高感度 CRP				
	骨年齢	骨型 AL-p				
		血清オステオカルシン(非加糖キチン型)				
		尿中デオキシリゾリン(D-Pyr)				
		尿中 型コラーゲンN末端架橋(NTx)				
	ホルモン年齢	IGF- (ソマトジンC精密測定)				
		DHEA-s				
		エストロゲン(E2精密測定)				
		テストステロン精密測定				
		総テストステロン				
	遊離テストステロン					
	酸化ストレス度	酸化損傷	尿中 8-OHdg			
			尿中イソプラスタ			
LPO						
CoQ10 酸化率						
HEL						
酸化前駆因子		鉄				
		銅				
		フルクサミン				
		コレステロール				
		中性脂肪				
水溶性抗酸化物質		STAS				
		PAO				
		ビタミンC				
		葉酸				
		ビタミンB12				
		尿酸				
脂溶性抗酸化物質		PAO				
		ルテイン+ゼアキサンチン				
		-クリプトタンチン				

		リコペン			
		-カテン			
		-カテン			
		ビタミン A			
		ビタミン E/コレステロール			
		ビキニール			
体内毒性 メタボリ ック危険 度		空腹時血糖			
		アテロ初形			
		レプチン			
		カルチン			
		HDL コレステロール			
		中性脂肪			
		尿中電解質 2 項目			
	尿中重金属 6 項目				

の検査は重複項目。

4 アンチ・エイジング外来の申込み

「アンチ・エイジングドック外来申込みシート」に必要事項をご記入いただき、必ず医療連携室へ郵送又はファックスで送付してください。

申込み後に「アンチ・エイジング外来」のご案内、ドック受診日等をご連絡いたします。

郵送の場合

次の箇所へ「アンチ・エイジング外来受診申込みシート」を郵送してください。

〒151-8528 東京都渋谷区代々木 2-1-3 JR 東京総合病院 医療連携室 行

封書に「アンチ・エイジング外来受診申込書在中」とご記入ください

FAX の場合

次の送付先へ FAX してください。

FAX 送付先 医療連携室

FAX 番号 03-3370-7478

連絡先には、「9:00~17:00 の間に必ずつながる電話番号」、「必ず連絡ができる住所」をご記入ください。ファックスをお持ちの方は、「当院から送付する書類を申込者が必ず受信できるファックス番号」を記載してください。

受診申込みシートについて

このホームページにある「アンチ・エイジング外来受診申込みシート」をご利用ください。ご希望があれば、医療連携室から郵送又は FAX により「アンチ・エイジング外来受診申込みシート」をお送りします。

医療連携室

電話番号 03-3373-5931 (直通)

受付時間 8:30~17:00 (日・祝日、第1・3・5土曜日、年末年始等を除く。)

「アンチ・エイジング外来受診申込みシート」

【申 込 日 平 成 年 月 日】

氏名・性別	フリガナ		男 ・ 女
	氏名		
生年月日	(大正・昭和・平成) 年 月 日		
住所	〒		
電話番号	自宅 携帯 FAX 番号		
E-mail			
当院診療カード番号			
受診希望日	第 1 希望日	平成 2 2 年	月 日(火)
	第 2 希望日	平成 2 2 年	月 日(火)
	第 3 希望日	平成 2 2 年	月 日(火)
備考			

老化度チェックテスト

次の「老化度チェックリスト」のチェック項目数により、あなたの現在の老化度を判定します。「老化度チェックリスト」にあてはまる項目にチェックを入れてください。チェックが終わりましたら、チェック項目数を記載してください。

【老化度チェックリスト】

休日是一日中、家でゴロゴロしている
化粧をするのが、おっくうになってきた
異性に対して、ときめきを感じなくなった
寝付きが悪く、夜中に目が覚めることが多い
最近、急に太ってきた
ちょっとしたことで、落ち込んだり、イライラしたりする
集中力が長続きせず、物忘れがひどくなった
風邪をひきやすい
疲れやすく、その疲れもなかなか抜けない
出来ないことがあると、つい年のせいにしてしまう
実践するダイエットは、肉を食べない方法だ
人づきあいが、面倒になりつつある
週に一度も運動をしていない
最近、便秘がちだ
シミやソバカスが目立ってきた
外で買ってきたお惣菜を食卓に出すことが増えた
肩こりや腰痛、頭痛が慢性化している
80歳以上の長生きの人が家系にいない
炭水化物が好きで、ついご飯ばかりたくさん食べてしまう
喫煙家だ。もしくは、喫煙者と同席する機会が多い

チェック項目数

個

老化度判定

「老化度チェックリスト」のチェック項目数の区分により、現在のあなたの老化度を判定します。この判定結果をご参考に、体のケアや生活習慣等についてお考えください。

A チェック項目数 1～5個

判定 **実年齢より1～2歳上**

アドバイス

少し老化気味ですね。抗酸化作用のある食品を意識して食べること、質の良い睡眠とリラックス、感情を豊かに表現することなどが、効果的です。

B チェック項目数 6～10個

判定 **実年齢より5歳上**

アドバイス

Aの内容に加えて、エスカレーターではなく階段を使うなど、普段から意識的に体を動かすこと。水分や食物繊維をしっかり摂って便秘予防もこころがけましょう。

C チェック項目数 11～15個

判定 **実年齢より10歳上**

アドバイス

積極的な意識改革が必要です。 **A** や **B** の内容に加えて、ゴマ油などの良質な油の摂取や、抗酸化成分の入ったサプリメントをうまく活用しましょう。

D チェック項目数 16個以上

判定 **直ぐにアンチエイジング外来で相談してください**

アドバイス

この生活を続けていくと危険です。様々な病気を引き起こす可能性があります。今から生活習慣や意識の見直しをしましょう。何もしないよりは、ひとつだけでも何か改善できれば、一步前進です。